

# 東京2025デフリンピック



一般財団法人全日本ろうあ連盟  
2025年7月7日

# 東京2025デフリンピックの大会概要

## 期間

2025年11月15日～26日(12日間)

開会式：11月15日 閉会式：11月26日

## 参加国

70～80か国・地域

## 参加者数

各国選手団等：約6,000人

(選手約3,000人、ICSD役員・SD・審判・スタッフ約3,000人)

## 大会会場、施設

競技会場、開閉会式会場(東京体育館)、  
練習会場、デフリンピックスクエア等

## 日本選手団の活躍に期待

- ◎ 2021ブラジルデフリンピック → 過去最高のメダル獲得30個(金12個、銀8個、銅10個)
- ◎ 東京2025デフリンピック21競技全て出場をめざす → 射撃、レスリング、テコンドー、ハンドボール
- ◎ 過去最高の日本選手団数 → 400名を超える予定

# 競技会場

	競技名	会場
1	陸上 (マラソン) (ハンマー投げ)	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 (世田谷区) 東京高速道路及び首都高速道路高速八重洲線 大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場 (品川区)
2	バドミントン	武蔵野の森総合スポーツプラザ (調布市)
3	バスケットボール	大田区総合体育館
4	ビーチバレーボール	大森ふるさとの浜辺公園 (大田区)
5	ボウリング	東大和グランドボウル
6	自転車 (ロード)	日本サイクルスポーツセンター (伊豆市)
7	自転車 (MTB)	日本サイクルスポーツセンター (伊豆市)
8	サッカー	Jヴィレッジ (福島県楡葉町、広野町)
9	ゴルフ	若洲ゴルフリンクス (江東区)
10	ハンドボール	駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場 (世田谷区)

	競技名	会場
11	柔道	東京武道館 (足立区)
12	空手	東京武道館 (足立区)
13	オリエンテーリング	日比谷公園・日比谷エリア (千代田区) 伊豆大島 (裏砂漠)
14	射撃	味の素ナショナルトレーニングセンター・イースト (北区)
15	水泳	東京アクアティクスセンター (江東区)
16	卓球	東京体育館 (渋谷区)
17	テコンドー	中野区立総合体育館 (中野区)
18	テニス	有明テニスの森 (江東区)
19	バレーボール	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館 (世田谷区)
20	レスリング (フリースタイル)	府中市立総合体育館 (府中市)
21	レスリング (グレコローマン)	府中市立総合体育館 (府中市)

## 【※ 練習会場】

競技名	会場
陸上	大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場 (品川区)
バスケットボール・バレーボール	国立オリンピック記念青少年総合センタースポーツ棟 (渋谷区)

# マラソン会場について

東京高速道路(KK線)及び首都高速道路高速八重洲線の一部を使用した周回コースで実施



日時:  
2025年11月25日(火)  
・スタート・ゴール地点等の  
詳細は今後調整



# 東京2025デフリンピック 競技日程一覧表 (暫定版) 2025年1月31日現在※予備登録結果を反映

【凡例】 ○：競技日  
\*：練習日

No.	競技名	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
0	開閉会式					○											○
1	陸上競技			*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	バドミントン				*	*	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	
3	バスケットボール				*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	ビーチバレーボール			*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○			
5	ボウリング					*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	自転車競技(ロード)						*	○	○	*	○	*	○				
7	サッカー		*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	ゴルフ							*	○	○	○	○					
9	ハンドボール			*	*	*	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○	
10	柔道			*	*	*	○	○	○								
11	空手											*	*	○	○	○	
12	自転車競技(マウンテンバイク)													*	○	○	
13	オリエンテーリング				*	○	○		*	*	○	○		○			
14	射撃					*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	水泳							*	*	*	○	○	○	○	○	○	
16	卓球						*	*	○	○	○	○	*	○	○		
17	テコンドー										*	*	○	○	○		
18	テニス		*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19	バレーボール			*	*	*	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
20	レスリング(フリースタイル)									*	*		*	○	○		
21	レスリング(グレコローマン)									*	*	○	○				

# 大会ビジョンの実現に向けて

## 1 デフスポーツの魅力や価値を伝え、人々や社会とつなぐ

- デフアスリートを主役に、最高のパフォーマンスを発揮できるよう大会準備を進め、その姿を通じて、本来、スポーツが持っている素晴らしさとともに、**デフリンピックやデフスポーツの魅力や価値を発信し、普及・啓発**に努める。
- また、あらゆる人が協働した大会運営や**子どもたちの参画**など、多様な視点を大切にした大会運営をめざす。

## 2 世界に、そして未来につながる大会へ

- 大会を通じた手話言語の理解・普及・拡大など従来からの情報保障の推進・強化に加え、**デジタル技術を活用した、新しいコミュニケーションツール等の開発、社会への普及**を促進する。
- このような取組を通して、**国籍や障害のあるなしに関わらず、誰もが心を通わせることのできる街**・東京の魅力を感じてもらい、**世界との絆**を深めていく。

## 3 “誰もが個性を活かし力を発揮できる” 共生社会の実現

- 大会開催を機に、デフリンピック・ムーブメントとして、**デフスポーツやろう者の文化への理解を促進し、障害のある人とない人とのコミュニケーションや心・情報・街のバリアフリーをさらに推進**する。
- このムーブメントを通して、互いの違いを認め、尊重しあい、**誰もが個性を活かし力を発揮できる共生社会づくりに貢献**する。

# 多様な人々の参画



## 〈大会エンブレム〉

- ◎ 筑波技術大学のきこえない学生がデザイン
- ◎ ろう学校を含む都内中高生の投票により決定



## 〈大会メダル〉

- ◎ 全国の小中学生(ろう学校含む)の子どもたちの投票(80,543票)で決定
- ◎ デザインコンセプトは、選手が活躍し、大きく羽ばたいていくことを願ったデザイン『みんなで羽ばたく』

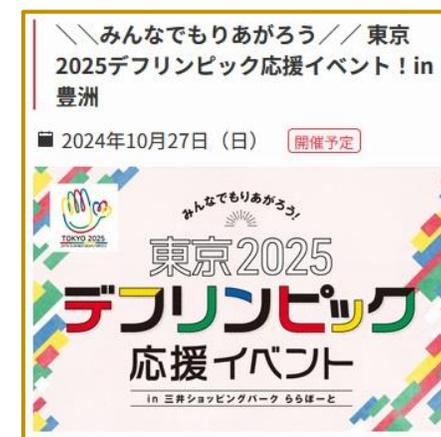
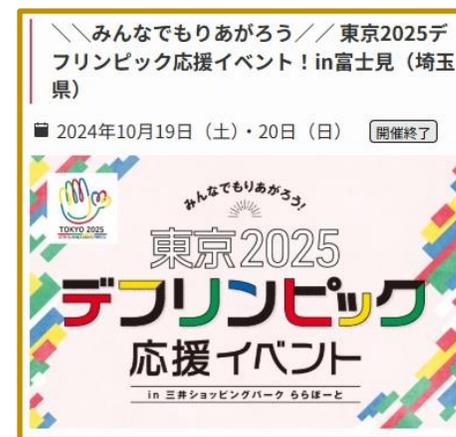
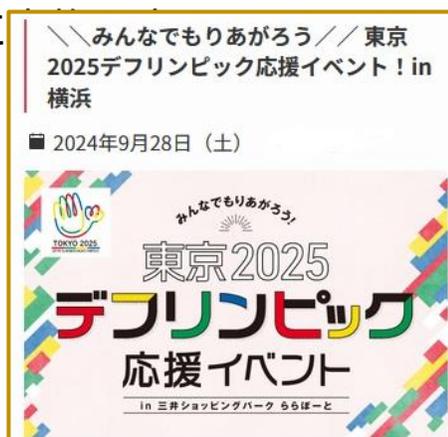


## 〈大会ボランティア〉

- ◎ 3,000人のボランティアを2024年11月15日(金)から2025年1月31日(金)までの期間で募集
- ◎ 応募人数は募集定員6倍超の18,903人
- ◎ 3,500人選出

# 全国への気運醸成の取り組み

- 2024年度は全国への気運醸成として、『デフリンピック フェスティバル』を全国9カ所で実施
- 実施にあたり、**大規模集客施設**での実施や、**自治体または民間(企業や競技団体)の大規模集客イベント**に組み入れる形で実施
- 内容は、**市民や子どもを対象**に**東京2025大会やデフスポーツ・デフアスリートのPR**、**きこえないことや手話言語・国際手話体験**等
- 福岡県(福岡市)、青森県(青森市)、神奈川県(横浜市)、徳島県(徳島市)、埼玉県(富士見市)、東京都(江東区)、石川県(かほく市、白山市)、京都府(京都市、亀岡市)、愛知県(名古屋市)で開催済



全国9カ所(11回)で数万人を超える市民や子どもたちの参加

# イベントの実施例



# 東京都内の気運醸成の取り組み

- 多くの都民に大会に参画してもらえるよう、様々な機会を捉えて大会への関心を高める取組を幅広く 展開し、デフリンピックの**都内認知度が14.8%から39.0%**に急上昇
- 6月に大会公式マスコットを決定し、自治体等のキャラクターとともに応援隊を結成
- 7月には東京都内区市町村の全小学校1382校の4～6年生約**34万人**にデフリンピックパンフを配布、合わせて、手話やデフリンピックに関する特別授業を実施
- 全国小中高生対象に大会1年前には、デフアスリートや応援アンバサダーを招いてイベントを実施
- 新しい応援スタイル「**サインエール**」を発表

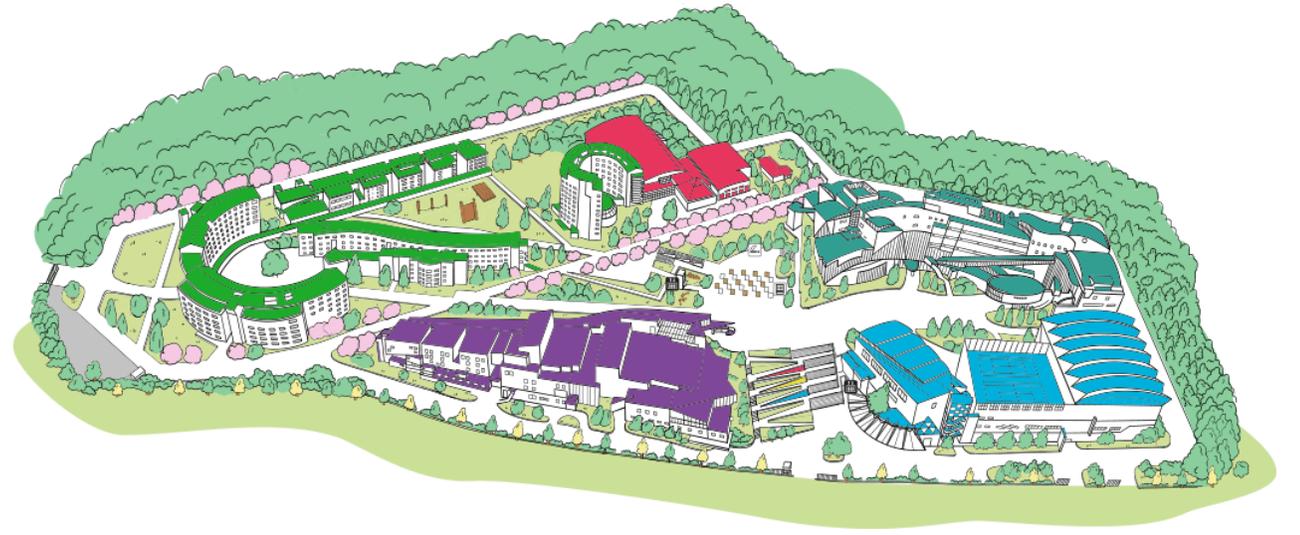


# デフリンピックスクエア

世界のデフアスリートと市民の交流の場

## 「デフリンピックスクエア」

- ◎ デフリンピックスクエアを国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC)に設置
- ◎大会運営本部、輸送のハブ、メディアセンター、練習会場等の機能をもつ大会運営拠点
- ◎新技術を活用したユニバーサルコミュニケーションや交流、文化鑑賞等、選手向けの様々なサービスを提供



### ■期 間

2025年11月15日～26日(12日間)

### ■対 象

選手等の大会関係者、市民等

デフアスリートや市民が気軽に参加できる、日本の文化や手話言語・ろう者文化を体験できるプログラム等を実施

# 開閉会式について

## 場所・日時

【会 場】東京体育館

【日 時】開会式：令和7(2025)年11月15日(土) 16時30分～19時(予定)

閉会式：令和7(2025)年11月26日(水) 16時30分～18時(予定)

## 内容・演出

- 開閉会式は、国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）によって定められた式典構成とする
- 式典では、選手団の入場、開会宣言、選手宣誓、開催国の文化等を表現する「アーティスティックプログラム」などの実施を検討
- 式典は、きこえない・きこえにくい人、きこえる人など、誰しものが共感できるようなものを目指し、以下の演出家を起用

### 【演出家】



**大橋 弘枝**

俳優、演出家、  
プロデューサー

- ・きこえない人
- ・俳優座劇場プロデュース「小さき神の作りし子ら」で日本初となるろうの主役・サラを演じて第七回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。渡米して演劇やダンスを勉強。
- ・帰国後、公演プロデュース兼劇団「サイン アートプロジェクト、アジア」を創立。
- ・きこえない人ときこえる人と共に、ミュージカルから始まり、ストレートプレイ、朗読など幅広く手話言語を通して演劇活動を行った。
- ・日本だけではなく、イギリスやバングラデシュにおいて舞台作りに関わる。
- ・著書に「もう声なんかいらなかった」とある。



**近藤 良平**

彩の国さいたま芸術劇場  
芸術監督

- ・きこえる人
- ・1996年にダンスカンパニー「コンドルズ」を旗揚げ、全作品の構成・映像・振付を担当。世界約30か国で公演を行い、NYタイムズ紙で高く評価される。
- ・NHK教育『からだであそぼ』ほか、親しみやすい人柄とダンスで幅広い層の支持を集める。
- ・野田秀樹作・演出による演劇作品や映画、テレビCMなど、多方面で表現者として活躍
- ・スポーツ祭東京2013の演出・振付を担当
- ・障害のある人によるダンスチーム「ハンドルズ」公演など、多様なアプローチでダンスを通じた社会貢献にも取り組んでいる。

# これからの取り組み

## 全国キャラバン運動！

デフスポーツの魅力や  
価値を伝え、  
人々や社会とつなぐ

世界に、  
そして未来に  
つながる大会へ

“誰もが個性を活かし  
力を発揮できる”  
共生社会の実現



### 目的

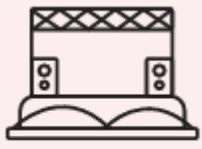
- 東京2025大会の認知度向上および気運醸成
- 手話言語やろう者の文化の発信・理解促進
- 多様性と共生社会(SDGs)の推進
- 全国からの日本代表選手や各国選手への応援を届ける

### テーマ

**みんなの思いよ繋がれ！  
デフリンピックが繋ぐ心の輪**

- 47都道府県でイベント開催
- 学校等体験学習
- キャラバンカー巡回





イベント開催

見る、知る、体験するを通して、デフリンピックやデフスポーツの魅力を50か所以上の全国各地でお届けします

秋田からデフリンピックを応援しよう!

# 東京2025 デフリンピック

## 応援イベントinあきた

参加無料 2025年6月22日(日) 10:00~15:00

開催場所 ALIVE 秋田市拠点センターアルヴェ1F「きらめき広場」(秋田駅東口出口徒歩1分)

**きらめき広場ステージ**

**開会セレモニー** (10:00~)

- オープニング (しゅわしゅわ☆デフリンピック)
- 主催者挨拶
- 来賓の挨拶など

**トークショー** (11:00~)

デフアスリートによる東京2025デフリンピックにかける思いを語っていただきます。

**ステージ発表** (13:00~)

- オープニング なまはげ太鼓 (男鹿和太鼓愛好会)
- 秋田県立聴覚支援学校の生徒と手話パフォーマンスグループ Planets (プラネッツ) による手話ソング
- 元オリンピック、デフアスリートによるトークショー

**開会セレモニー** (14:45~)

- よさこい歌舞隊 (秋田大学よさこいサークル)
- みんなで踊ろう 「しゅわしゅわ☆デフリンピック」

**景品付スタンプラリー** あります

**応援・体験ブース** (10:30~15:00)

- ①デフリンピックパネル展
- ②VR体験コーナー
- ③ミニ国際・日本手話教室
- ④デフリンピック応援まんが展
- ⑤モルック体験教室
- ⑥手話の本販売など

**特別展示**

**ソフトバンク & MONET ブース** (10:30~15:00)

ソフトバンクの提供する「SureTalk」体験ブース、ならびにMONETの提供する「マルチタスク車庫」を展示し、車庫内で移動福祉サービス等のモデル体験を実施します。

秋田県の取り組み

### 東京2025デフリンピック 2025年11月15日(土)~26日(水)

正式名称は「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」。デフとは英語で「耳が聞こえない」という意味で、デフアスリートを対象とした「聞こえない、聞こえにくい人のオリンピック」として、1924年にパリで第1回大会が開催。今回は日本での初開催であるとともに、第1回大会からちょうど100周年となるメモリアルな大会で、3都県で熱戦やドラマが繰り広げられます。

■東京会場：陸上、バドミントン、バスケットボール、ビーチバレーボール、ボウリング、ゴルフ、ハンドボール、柔道、空手、オリエンティERING、射撃、水泳、卓球、テコンドー、テニス、バレーボール、レスリング (フリースタイル・グレコローマン)

■静岡会場：自転車 (ロード・マウンテンバイク) ■福島会場：サッカー

東京体育館 (観客会席)

**午前：トークショー**

「デフリンピックに贈る熱い思い」

岡部 祐介選手 (由利本市出身)  
東京2025デフリンピック日本代表内定。  
(陸上男子十種競技) 2023年から日本代表として出場。2007年秋田県立聴覚支援学校高等部卒業。

石川 友正デフバスケットチーム (秋田市在住)  
デフバスケットチームのチームリーダーとして東京大会に日本チームを率います。

早瀬 憲太郎選手 (宗像県出身)  
東京2025デフリンピック日本代表内定。  
自転車 (ロード) 2015年アジア太平洋選手権大会で2013年、2017年、2022年と3大会連続出場。

**午後：トークショー**

「デフリンピックを盛り上げよう!」

室伏 由佳氏 (順天堂大学先任准教授)  
スポーツ健康科学博士。  
2004年アテネオリンピック女子ハンマー投出場で、

早瀬 憲太郎選手 同上

**本県出身日本代表内定選手**

猿樂 彩香選手 (旧姓小松・大崎市出身)  
東京2025デフリンピック日本代表内定。  
(陸上女子100m、200m、400mリレー、1600mリレー)  
2010年秋田県立聴覚支援学校高等部卒業。

●主催：一般財団法人全日本ろうあ連盟 ●主管：一般社団法人秋田県聴覚障害者協会  
●後援：秋田県・秋田市・他  
●協力：全国手話通訳問題研究会秋田支部・秋田県手話サークル連絡協議会  
【お問い合わせ】一般社団法人秋田県聴覚障害者協会事務局 FAX018-864-2782 E-mail: akita-ro@palette.plala.or.jp

**応援・体験ブース** **スタンプラリー**

**デフリンピックパネル展**

パネル展では東京2025デフリンピックを応援し、理解を深めるためにデフリンピックの概要や注目選手の活躍を紹介し、今大会へエールを送ります。

**VR体験コーナー**

VRゴーグルを使って、聞こえない体験ができるコーナーです。聞こえないことへの理解を深められる体験となっております。

**ミニ国際・日本手話教室**

手話言語は聞こえない人とのコミュニケーションを図るとき使われます。「国際手話」や日本手話言語を紹介し、手話言語を覚えてデフリンピックを応援しましょう。

**モルック体験教室**

モルックはフィンランド発祥のスポーツ。年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツです。ルールを学び、一緒に楽しんでみませんか?

**全国キャラバン活動**

●デフリンピック 応援まんが展  
日本のまんが文化は世界に誇れる文化で、漫画だけでなく教育や社会問題啓発など様々な分野に影響力を与えており、今回のまんがが最も有志のまんが作家がイラストで、デフリンピックを応援しています。

●大会PRカー展示  
全国47都道府県を巡る全国キャラバン活動がスタート。大会開催都市の東京都をめぐって、北と南から東京2025大会PRカーが日本全国を駆け抜けます。今秋、秋田に来る! 後援：スポーツ庁・全国知事会

### デフリンピック 応援イベントキャラバンinふくい

参加無料 6/29(日)

会場 西武福井店2F 公開広場

10:30~開会セレモニー

オープニング  
【くりのみキッズ手話ダンス】  
主催者あいさつ  
来賓あいさつ

11:15~トークショー

●デフバスケットボール女子  
丸山 香織選手 【鯖江市出身】

●1992年バルセロナオリンピックバレーボール選手  
東京五輪男子日本代表監督  
中垣内 祐一氏  
【福井市出身/福井工業大学教授】

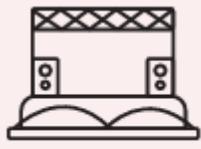
●2024年パリパラリンピック陸上100m(視覚障害)  
銅メダリスト 川上 秀太氏  
【福井市出身/アスピカ所属】

13:00~デフリンピッククイズ  
14:00~デフリンピック手話体験

主催 一般財団法人全日本ろうあ連盟 主管 福井県ろうあ協会  
お問い合わせ 福井県福井市光岡2-3-22 県社会福祉センター2F TEL 0776-22-2538 FAX 0776-22-0321

2025年11月15日~26日  
東京において  
デフリンピックが  
開催されます  
日本代表選手は  
メダルを獲得するために  
練習に打ち込んでいます  
私たちみんなで  
応援し、  
デフリンピックを  
盛り上げましょう

福井県の取り組み



イベント開催

# 見る、知る、体験するを通して、デフリンピックやデフスポーツの魅力を50か所以上の全国各地でお届けします

**参加費 無料!** みんなで応援しよう!

**東京2025 デフリンピック**

2025年11月に「デフリンピック」が開催されます。デフリンピックは、きこえないきこえにくいアスリートのためのオリンピックです。

キャラバンカーがやってくる!

2025年6月19日(木) ~ 6月22日(日)

6月19日(木) 大分県聴覚障害者センター

お披露目式 10:30~

- 1 デフリンピックパネル展示
- 2 情報保障機器体験
- 3 デフリンピッククイズ

大分県が誇るレプリカもあふれるよ!

6月21日(土)~22日(日) トヨタカローラ大分 祝祭の広場

6月21日(土) 10:00~17:00 6月22日(日) 10:00~15:00

- 1 デフリンピックパネル展示
- 2 情報保障機器体験
- 3 簡単な手話体験・クイズ
- 4 キャラバンカーで記念撮影

このチラシ持参で **スタンプラリー** ※記念品は、先着200名まで!

スタンプ3個集めると記念品がもらえるよ! 記念品ももらったら、キャラバンカーに乗ろう!

## History of the deaf

### 聞こえない人と手話

聴覚障がいとは?

聞こえない人には先天性聴覚障がい、中耳炎、人工内耳など様々な人がいます。高齢者による耳が遠くなる「耳が遠い」と聞こえない人は「耳が不自由」は全く別物です。

聞こえない人のための学校

明治時代に上野の聴覚障害者を対象に全国初の盲学校が設立されました。大分でも県内唯一の盲学校が設立され、現在は聴覚障がいがあります。

聞こえない人と手話

明治時代に口話教育が世界中に広がり日本の盲学校でも口話教育が導入され、手話が禁止されました。大分でも戦後まで手話の使用が禁止されていました。うまく発音できない聞こえない人にとって自分の伝えたいことをどうやって伝えたいかは最も大切なことでした。

手話言語条例

口話教育時代の悪い歴史を繰り返さないように手話を言語として認めてもらい、手話で生きる権利を守ろうと手話言語条例を定める活動が全国各地で広がりました。大分でも県やほとんどの市町村で条例が制定されました。

手話だけじゃない

聞こえない人の中には手話だけでなく口話、筆談など自分に合った伝え方や状況に応じて意思を伝えています。最近では音声認識アプリを活用して会話することが増えています。

わかりにくい障がい

聞こえない人のほとんどが体は聞こえる人と変わらないため聞こえないことでの障がいを理解してもらえず悩む人が多いようです。

簡単な手話を使ってみよう

① ありがとう ② こんにちは

〒870-0907 大分市大津町3丁目9番5号 社会福祉法人 大分県聴覚障害者協会 大分県聴覚障害者センター

※手話や聞こえないに対する障がいは、大分県聴覚障害者協会までお問い合わせください。

大分県のイベント開催情報

第8回デフビーチバレーボール国際親善大会

開催日：2025年6月21日(土)~22日(日)

市区町村・会場：トヨタカローラ大分 祝祭の広場

主催・問い合わせ先：

一般社団法人日本デフビーチバレーボール協会

開催案内：第8回デフビーチバレーボール国際親善大会の会場にて、大分県聴覚障害者協会が

デフリンピック啓発活動を行います。



# 全国各地での体験学習の取り組み

## 神奈川県での体験学習情報

### 東京都の体験学習情報

#### 八王子市社会福祉協議会

開催日：2025年4月5日（土）

内容：イベントでの手話言語体験教室inボランティアセンター

協力団体：東京都聴覚障害者連盟、日本ろうあ者卓球協会



#### 藤沢市立村岡中学校

開催日：2025年2月3日（月）

内容：きこえない講師による講話、デフアスリートによるデフスポーツ体験・交流

協力団体：日本デフバドミントン協会



#### <デフバドミントン体験>

耳栓を付けたきこえない状態でのプレーを体験しました。生徒からは、矢ヶ部選手のプレーがかっこよかった、沢山の練習と日頃のコミュニケーションの成果によって、きこえない中でペアとぶつからずにプレーできることがすごい、という声がありました。



# 全国各地での体験学習の取り組み

## 福岡県の体験学習情報

### 福岡県立福岡聴覚特別支援学校

開催日：2025年1月24日（金）

内容：デフアスリートとの座談会

協力団体：日本デフバスケットボール協会、日本デフバドミントン協会



## プログラムを利用した感想など声

- 大学に通いながらスポーツも頑張っていて、勇気が出ました。
- 実際に選手から話が聞けて、子どもも習い事をしているので、どんな事が不自由だったか、今どんな事を身に付けておくべきかが分かって良かったです。
- デフリンピックは知らないことばかりでした。これから福岡で活動しているデフスポーツについて調べてみようと思います。
- なかなか身近に感じられていなかったデフリンピックでしたが、沢山のことを知る機会となり、開催がとても楽しみになりました。



# 東京2025大会PRカー全国各地の取り組み

大会開催都市の東京都をめざして、北と南から2台のラッピングカーが日本全国を駆け抜けます



鳥取県は全市町村を巡回



# 全国キャラバン鳥取県の取り組み



## デフリンピック大韓民国代表選手団キャンプ受入に関する協定締結式(6月5日)

韓国特殊体育学会

大韓障がい者ボウリング協会

大韓障がい者柔道協会



鳥取県

鳥取県障がい者ボウリング協会

鳥取県柔道連盟

- ・ボウリング・柔道の代表選手団の受入
  - ・通訳配置や練習施設、移動手段等、円滑なキャンプ環境の提供
  - ・練習公開、県民との交流事業等、デフリンピックへ機運醸成
- ⇒ボウリング選手団が7月21日～25日に鳥取でキャンプを実施  
※柔道は11月上旬を予定

## 「東京 2025 デフリンピック」全国キャラバン 開始

デフリンピック開催（11/15-26）に向け、全日本ろうあ連盟のキャラバンカーが全国47都道府県を巡回。各地で大会をPRし、デフスポーツの魅力を伝えるイベントも実施

出発セレモニー(6月15日) 盛岡タカヤアリーナ(岩手県盛岡市)

\* 東日本と西日本の2ルートで活動展開（期間：6月～11月）

\* 鳥取県は、8月21日～25日に全市町村を巡回（8/23 鳥取駅前バード・ハットでPR）



TOKYO 2025  
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

東京2025デフリンピック大会エンブレム

イベント開催



体験学習



東京2025大会  
PRカー



デフスポーツやデフリンピックをとおして、子どもたちの夢を育み、差別や偏見のない地域共生社会を私たちの力でつくります。自治体の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。